

## JALCの「ミッション」と「コンセプト」

### 【 JALCのミッション（使命） 】

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)は、母乳育児の保護・推進・支援のために、次の3つの使命を担っています。

- (1)「母親と子どもの立場にたって、適切な支援ができる IBCLC を育てる」
- (2)「科学的根拠に基づいた情報を母乳育児支援者に広く発信する」
- (3)「母乳育児支援専門家の団体として、社会に働きかける」

### 【 IBCLCによる母乳育児支援に関する「10のコンセプト」 】

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)は、次の「10のコンセプト」を IBCLC が母乳育児支援をするときの大切な考え方だと認識しています。

- (1) 「IBCLCは、精神的支援（エモーショナル・サポート）を基本においた支援をする」
- (2) 「IBCLCは、母乳は無比のものであることを認める」
- (3) 「IBCLC は、母乳育児が母親と赤ちゃんとの共同作業として成り立つものであると考える。この認識の上に立って、両者を観察し、適切なアセスメント（その時の状況・状態の評価）を行い、必要な支援を提供する。」
- (4) 「IBCLCは、母親の“力”を信じる」
- (5) 「IBCLCは、母親が自信をもって母乳育児ができるように支援する」
- (6) 「IBCLCは、科学的根拠に基づく母乳育児支援を行う」
- (7) 「IBCLCは、子どもへの栄養法を決めるのは母親自身であることを認識する」
- (8) 「IBCLCは、授乳期間は、その母と子が自ら決めることを認識する」
- (9) 「IBCLCは、IBCLCとして適切と考える母乳育児がなされていない職場で働く場合にも、周囲との相互理解を基本としながら、一歩ずつよりよい支援を目指していく」
- (10) 「IBCLCは、自分の属する職場や組織、そして社会全体を、より母乳育児にやさしくするために努力する」

「コンセプト作成特別チーム」作成、2007年度理事会全員一致で承認

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会